

# 希望の種まき

国東市長 松井 督治

あけましておめでとうございます。  
市民の皆様には、健やかに  
新春をお迎えのこととお慶び  
申し上げます。

また、平素から市政全般に  
わたり、温かいご支援とご協  
力を賜り、厚くお礼申し上げ  
ます。

さて、国東市は、これから  
数年間を「人口減少を抑制す  
る最後のチャンス」と位置づ  
け、結婚・出産・子育てしや  
すい環境整備や若者世代の移  
住・定住、Ｕターンの促進な  
ど、人口減少対策の取り組み  
を進めています。

また、同時に、人口が減少  
する時代であっても、地域に  
活気があり、多様性に富んだ  
活気ある地域社会にするため  
には、国東市に新しい価値を  
創造していくことが重要です。

その一つとして、昨年は「国  
東半島芸術文化祭2025」  
を開催し、県内外から多くの

方にお越しいただき、地域に  
にぎわいが生まれました。期  
間中のさまざまなプロジェクト  
を通じて、現代アートや地  
域で活躍するアーティスト、  
六郷満山の歴史・文化、食の  
恵みなど、国東半島の多彩な  
魅力を多くの方々に体感して  
いただくとともに、市民の皆  
様にも、国東半島の素晴らし  
さを改めて感じていただけた  
のではないかと思います。

これからも、国東半島が有  
する素晴らしい地域資源を最  
大限に生かした魅力ある観光  
地づくりに取り組みたいと考  
えています。

二つ目は、東京の大手企業  
が農業参入して、東京ドー  
ム4個分、日本最大級の梨  
園が誕生することになり、  
2030年の初収穫を目指し  
ています。

三つ目は、大分空港の「宇  
宙港化」です。米国のシエ  
ラ・スペース社が、2026

年に米国で宇宙往還機ドリー  
ムチェイサー初号機の打ち上  
げを予定しており、これが成  
功しますと、将来、大分空港  
をアジアの拠点とした運用が  
始まる予定ですので、将来の  
宇宙港を見据えたまちづくり  
を進めていきたいと考えてい  
ます。

私は、地域の再生はまず、  
日々の暮らしの中に楽しみや  
希望を持つことから始めなけ  
ればならないと思っています  
。「まかない種は生えない」  
をモットーに、人口減少が進  
むまちでも「芸術文化祭」や  
「巨大梨園」、「宇宙港」のよ  
うな、将来が楽しみで、わか  
くする希望のタネを、これ  
からもまき続けたいと思っ  
ています。

国東市は今年、市制施行20  
周年という大きな節目を迎え  
ます。

これまで市政の発展のた  
めにご尽力いただいた先人

の皆様には敬意と感謝を表する  
とともに、地域運営組織によ  
る地域の新しい仕組みづくり  
など、皆様が安心して暮ら  
し、若い世代が将来に希望を  
もてる国東市を目指していま  
いたいと考えていますので、  
皆様のご理解とご協力を賜り  
ますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとって、本  
年が素晴らしい年となりま  
すよう、心から祈念申し上  
げ、新年のごあいさつといた  
します。

あけましておめでとうございます。  
市民の皆様におかれまして  
は、輝かしい新年をお迎えの  
ことと心よりお慶び申し上げ  
ます。

年頭にあたり、国東市議会  
を代表し謹んで新年のごあい  
さつを申し上げます。

また、日頃より議会への深  
いご理解と、議会活動への温  
かいご支援・ご協力に対し、  
議員一同厚く御礼を申し上げ  
ます。

国東市だけでなく今の日本  
において、急速な少子高齢化  
と人口減少という、社会構造  
の変化に直面しています。こ  
の変化は、生産年齢人口の減  
少や高齢者のみの世帯の増  
加、後継者不足といった課題  
をもたらし、従来の行政サー  
ビスや家族による支え合いだ  
けでは対応が困難な状況を生  
み出しています。地域のつな  
がりが希薄化する中、市民一

人一人の暮らしと生きがい、  
そして地域そのものを維持し  
ていく、新しい仕組みづくり  
が必要と考えます。行政によ  
る「公助」や保険制度による  
「共助」に加え、市民同士が  
自発的に支え合う「互助」、  
自身で健康や生活を維持する  
「自助」の重要性が高まって  
きています。本市議会といた  
しましても、地域で発生する  
多様なニーズに対応できるよ  
う、市民の皆様や社会福祉協  
議会、専門機関と連携や協働  
による取り組みを推進してい  
きたいと考えます。

また本市議会は、市民の皆  
様の意見やニーズを直接聞  
き、市民生活に密着した課題  
や、課題の解決に向けた意見  
を共有するため、コロナ禍で  
中断していた市民との意見交  
換会を一昨年より再開いたし  
ました。そのなかで、「地域  
が抱える高齢者問題」や「国  
東市の現状と課題、未来につ

いて」、「持続可能な農業につ  
いての現状と課題」といった  
テーマで意見交換を行い、市  
政における課題について、市  
民の皆様より率直なご意見を  
伺うことができました。これ  
らの声を真摯に受け止め、議  
会として政策提言につながら  
よう議論を深めてまいりたい  
と考えているところです。

さて今年は、本市4町が合  
併して20周年を迎える節目の  
年でございます。市政発展の  
ため、これまでたゆまぬ努力  
を重ねてこられた多くの方々  
の歩みを振り返り、ふるさと  
への愛着と誇りを再認識する  
とともに、一人一人が地域の  
未来を自分のこととして考  
え、市民の皆様と、行政によ  
る協働のまちづくりを進めて  
いくことが重要となります。

私たち市議会におきまして  
も、時代の流れに的確に対応  
した議会活動に努め、行政と  
手を取り、市民の皆様の意見

や提案を市政へ反映できるよ  
う、全力で取り組んでまいり  
たいと考えております。

また本年は議員改選の年に  
なります。今回の選挙から、  
議員定数は2名減の16名とな  
りますが、二元代表制の一翼  
を担う議会として、その役割  
をしっかりと果たしつつ、住み  
よいまちづくりのために全力  
を尽くしてまいる所存であり  
ます。

本年も、市議会への変わら  
ぬご支援とご協力をお願い申  
し上げますとともに、皆様にとりまして、希望に満ち健康  
で実り多き一年となりますよ  
う、心からお祈り申し上げます。

令和 8 年  
迎春

# 人と共に、地域と共に

国東市議会議長 元永 安行

